

電気炉用消臭装置

エースクリナー

取扱説明書

※ご使用前に必ずお読み下さい

エースクリーナー

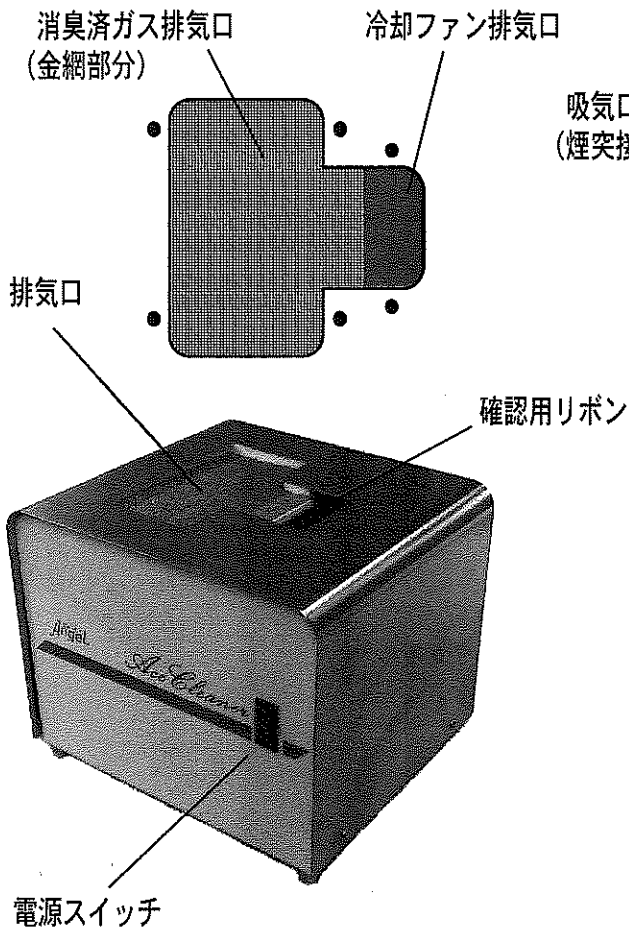
目 次

1	各部の名称	2 ページ
2	付属品	2 ページ
3	仕様	2 ページ
4	特長	3 ページ
5	注意	3 ページ
6	設置法	4 ページ
7	使用方法	5 ページ
7	お手入れと注意点	6 ページ

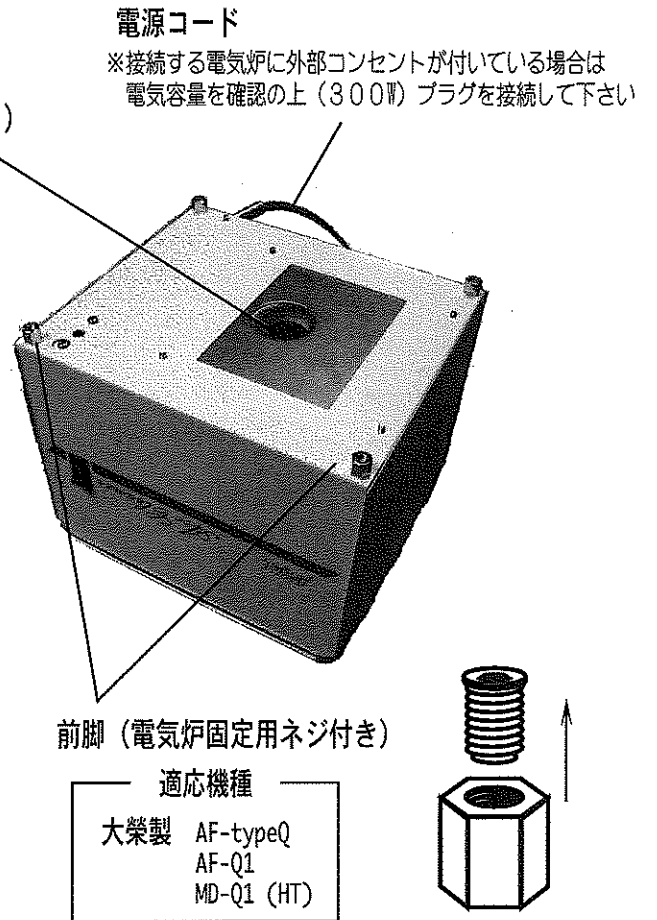
この度は大栄歯科産業(株)電気炉用消臭装置「エースクリーナー」をお買い上げ
頂きまして誠に有り難うございます。
本機を安全で正しくお使い頂く為に、必ず本書「取扱い説明書」をお読み下さ
いますよう、お願い申し上げます。

各部の名称

前面

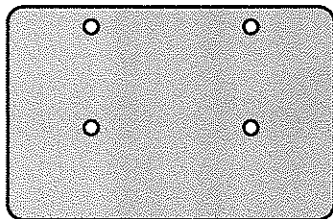


底面

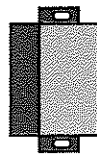


※上記電気炉以外で御使用になる場合はネジを外して下さい(上図)

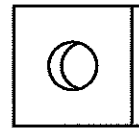
付属品



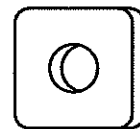
天板



三角型フード



煙突パッキン 硬
電気炉(下)側



煙突パッキン 軟
クリーナー(上)側



煙突

仕様

- 本体寸法 : W230×H185×D210mm
- 消費電力 : AC100V 300W 50/60Hz
- 処理機構 : ガスの再燃焼→白金触媒による脱臭
- 本体重量 : 5kg
- 付属品 : 天板・三角形フード・パッキン硬・パッキン軟・煙突
- 別売品 : 脚アダプター・外部コンセントリレー

特長

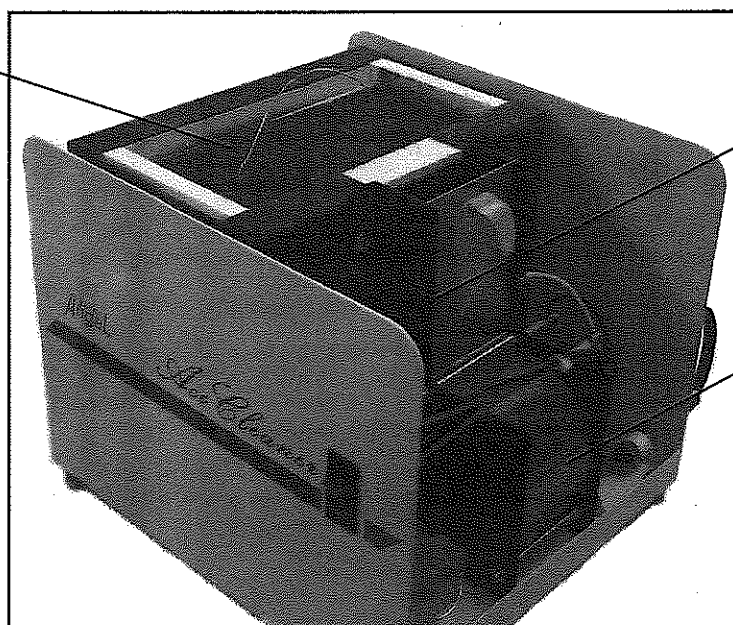
電気炉から発生するガスは、燃焼しきっていないススのような可燃物（電気炉の中は酸欠状態なので）とアンモニア、一酸化炭素等の有害ガスの混合物です。

エースクリーナーは取り込んだガスの内の可燃物を、酸素を供給しながら再燃焼室で再度燃やしてしまい、その上で大型白金触媒にて有害物質を吸着、ろ過し、庫外に排気する機構になっています。

また、弊社の急速昇温対応型ファーンズ AF-typeQ AF-Q1 MD-Q1 MD-Q1HT のような炉の素材にセラミックファイバーを使った気密性の高い電気炉はもとより、炉の素材にレンガを使った気密性の低い旧来の電気炉にも、吸引方式を切り替える事によって使用が可能となっております。

（電気炉別の設置方法は次頁に記載されています）

大型白金触媒



再燃焼室
(大型白金触媒の下)

冷却用ファン
(再燃焼室冷却と酸素の供給用)

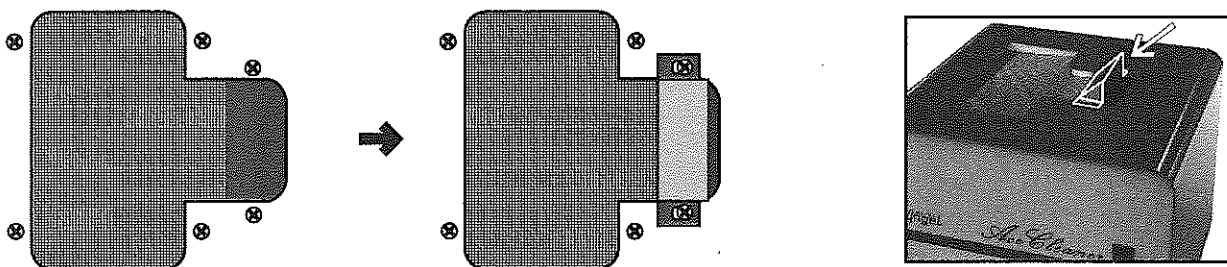
注意

- ・電気炉を常温から昇温せずに、いきなり700度の炉内にリングを投入すると、短時間にガスが大量に発生して、消臭効果が得られない場合があります。
- ・長年お使いになったために、気密性が極端に低くなった電気炉では、炉ブタの隙間などからガスが漏れるので、消臭効果が得られない場合があります。
- ・触媒には寿命があります。後述させて頂くお手入れ方法をよくお読み頂き、励行して下さい。触媒の交換を含め、お手入れを怠られますと、消臭効果が得られないばかりか、故障に繋がりますので、十分ご注意ください。

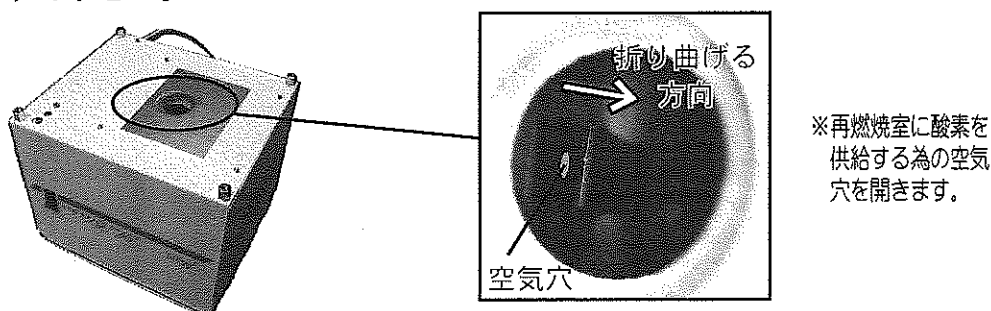
設置方法

大栄製電気炉 AF-typeQ AF-Q1 MD-Q1 MD-Q1HT への設置

- 1 電気炉天面の煙突部に、煙突パッキン硬・軟の両方を、硬を下にして挿入します。
※エースクリーナー付属の煙突は使用しません。
- 2 エースクリーナー天面の、冷却ファン排気口に付属の三角型フードを取り付けます。
※エースクリーナー付属の天板は使用しません。



- 3 エースクリーナー底面の吸気口の中に見える幅1.5cm程度の金属の板を指で45度の角度に折り曲げて下さい。

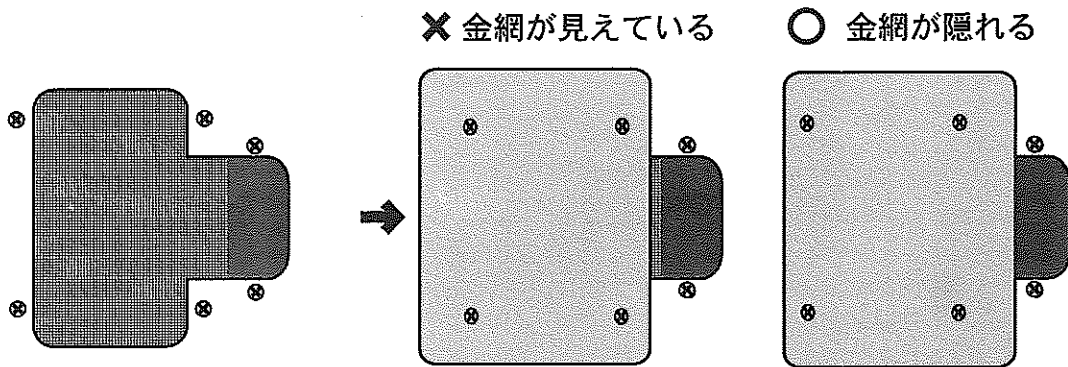


- 4 電気炉の天面に空けられている2カ所の穴にエースクリーナーの前脚の固定用ネジがはまる様に本機を設置して下さい。その際、煙突・パッキンと吸引口がずれていない事、すき間の無い事を確認して下さい。
- 5 エースクリーナーのコンセントプラグを電気炉の外部コンセントに接続して下さい。電気炉の作動にあわせて、本機に電源が供給されます。
電気炉及びエースクリーナーにはアースを必ず接地させて下さい。
※MD-Q1等にはコンセントが2カ所ありますが、電気炉の外部コンセント容量は合計で300Wなので、エースクリーナーを接続したら、他の電気機器のプラグは繋がらないで下さい。必要な場合は、別売の「外部コンセントリレー」を介して接続して下さい。

上記以外の電気炉への設置

- 1 エースクリーナー前脚の固定用ネジ2カ所を外します。
- 2 エースクリーナー天面の、消臭済みガス排気口に付属の天板を取り付けます。
※エースクリーナー付属の三角型フードは使用しません。

※天板を取り付ける向きに注意して下さい。



- 3 電気炉天面の煙突部に、電気炉の形状に合わせて煙突・パッキン硬・軟の全て、または一部を使って、電気炉の煙突からのガスが確実にエースクリーナーの吸気口入るよう、静かに設置して下さい。

※吸気口の金属板は折り曲げないで下さい。

- 4 エースクリーナーのコンセントプラグをコンセントに接続して、アースの接地を行って下さい。ご使用になる電気炉に外部コンセントがある場合は、300W以上の電気容量がある事を確認した上で、接続して下さい。

※300Wの空き容量が無いと、電圧降下がおこり、誤作動、故障の原因となります。

※お使いになる電気炉の煙突位置を合わせてエースクリーナーを設置しようとする場合、後脚がはみだしてしまう場合があります。その際は、別売の脚アダプターを本機の底に取りつけた上で設置して下さい。

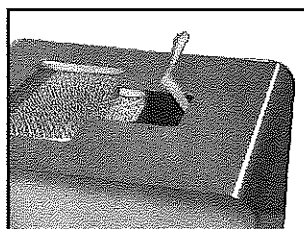
使用方法

- 1 電気炉のスイッチを入れると同時にエースクリーナーの電源スイッチを入れて下さい。
※電気炉の外部コンセントを使用した場合は、電気炉のスイッチを入れると連動してエースクリーナーのスイッチが入ります。但し、エースクリーナーの電源スイッチをONの状態にしないと、連動してスイッチが入りません。
- 2 電気炉の昇温と共に悪臭、アンモニア・COガス等有害ガスが白金触媒の作用により除去されます。
※電気炉の容積、リングの量、昇温速度等の要因で、臭いの取れ方には差異が生じます。

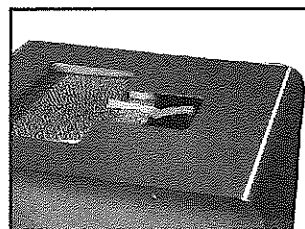
お手入れと注意点

作動確認

- 1 作動中は電源スイッチが照光していると共に、冷却ファンからの風によって確認用リボンが風に舞っています。
もし電源が入っているのにファンが回っていなかったら、ヒーター断線等の重篤な故障を招きますので、風が出ている事を定期的を確認して下さい。
ファンが回っていなければ直ちにご使用を中止し、修理に弊社までお問い合わせ下さい。



電源ON

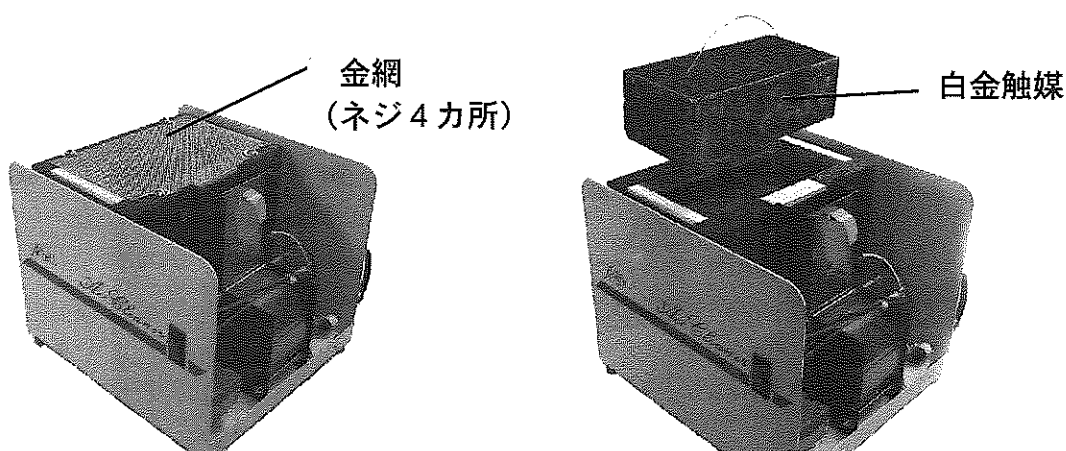


電源OFF

上記以外の電気炉への設置

白金触媒は約2,000時間の寿命が設定されていますが、使用条件によって異なりますので、臭いが気になりだした時は、白金触媒を交換して下さい。
交換方法は次の要領で行って下さい。

- 1 電気炉及びエースクリーナーの電源スイッチを切り、冷却するまで待って下さい。
※高温のままでの白金触媒交換作業は大変危険です。絶対に行わないで下さい。
- 2 本体カバー用ネジ（4カ所）を取り、カバーを取り外します。
- 3 金網ネジ（4カ所）を取り、金網を取り外します。
- 4 白金触媒から出ている針金を摘んで取り出し、新しいものと交換します。
白金触媒の周りにある外壁（セラミックファイバーボード）は、できるだけ傷付けないように取り扱って下さい。
- 5 触媒ケース網を元に戻し、4カ所のネジで固定します。
- 6 本体カバーをかぶせ、4カ所のネジで固定し、元の状態に戻します。



御使用上、御不明な点がございましたら、下記までご連絡下さい。
大栄歯科産業(株) ☎06-6441-3332

DAIEI
Angel

大榮齒科産業株式会社

本社 〒550-0003 大阪市西区京町堀1丁目10-17 TEL.06-6441-3332 FAX.06-6445-1276
東京営業所 〒111-0042 東京都台東区寿1-5-10 1510ビル8F TEL.03-5828-0024 FAX.03-5828-0026
名古屋営業所 〒464-0851 名古屋市千種区今池南29-24 TEL.052-731-0610 FAX.052-731-0626
福岡営業所 〒812-0895 福岡市博多区竹下2丁目4-3 TEL.092-473-7567 FAX.092-473-4897